

「志多ら」の和太鼓、腹に響く！

12月10日（金）に芸術鑑賞会がありました。今年は「志多ら」のみなさんによる和太鼓の演奏を聴きました。「志多ら」は、愛知県の東栄町を拠点に活動しており、日本全国や海外でも公演をしている団体です。日吉によく似た自然豊かな環境の中で、練習をしているそうです。

「志多ら」のみなさんは、どの曲も生き生きと、惚れ惚れするような表情で演奏をしてくださいました。最初の演目は獅子舞が登場し、祭で耳にするようなお囃子を聞きました。その次は、早いテンポの激しい曲が続きます。たくさんの曲を披露しましたが、その一打、一打はとても力強く、ものすごい迫力でした。和太鼓の音がこんなにもおなかに響くということを子どもたちは身をもって実感したようです。達人の手による本物の音にふれることができました。

演奏以外にも、太鼓の種類や篠笛などの楽器の紹介や、子どもと一緒に即興で曲をつくって音楽を楽しむ時間をつくってくださり、子どもたちにとってとても有意義な時間となりました。日本の伝統文化のよさを存分に味わえた芸術鑑賞会となりました。

